

第51回衆議院議員総選挙の概要（令和8年1月27日公示：2月8日投開票）

資料 3

◆選挙概要

- ・令和8年1月9日の解散報道を踏まえ、総務省から選挙準備を進めるよう連絡があった。
- ・1月23日の通常国会の冒頭で衆議院が解散され、直後の臨時閣議で1月27日公示、2月8日投開票とする日程が決定した。
- ・解散日から投開票日までの期間は16日間と戦後最短、2月に投開票が行われたのは平成2年2月以来36年ぶり。

◆管理執行・投票環境

- ・短期間の選挙準備期間に対応するため、各選管が物資手配を早期に実施したが、都市部を中心に投票所入場券の配布が遅れ投票日前に期日前投票所が混雑した。
- ・また、短期間での準備期間のため、投票所の確保やポスター掲示場の確保に各選管が苦慮した。
- ・選挙期間が受験シーズンと重なり、試験を行う学校等への配慮を呼びかけた。
- ・投票日当日(2/8)に日本海側を中心に強い寒気が南下し警報級の大雪となった。
- ・結果として、期日前投票が過去最高の26.10%(R6:20.17%)まで上昇し、投票率を押し上げた。
- ・投票率は前回(R6)の選挙53.85%を上回り、56.26%となったが、日本海側の7県（青森、秋田、山形、富山、福井、鳥取、島根）は前回投票率を下回った。

衆院選（小選挙区）の都道府県別投票率の順位

順位	都道府県	投票率	順位	都道府県	投票率
1	奈良	62.17	25	兵庫	55.85
2	山形	60.78	26	神奈川	55.65
3	長野	60.32	27	和歌山	55.65
4	東京	59.16	28	愛媛	55.63
5	岩手	59.06	29	島根	55.46
6	愛知	58.96	30	京都	55.32
7	佐賀	58.94	31	高知	54.94
8	静岡	58.91	32	鹿児島	54.90
9	新潟	58.88	33	徳島	54.82
10	山梨	58.52	34	沖縄	54.44
11	福島	58.51	35	福岡	54.41
12	大分	58.33	36	福井	54.29
13	岐阜	58.15	37	岡山	53.82
14	北海道	57.93	38	千葉	53.80
15	三重	57.82	39	埼玉	53.42
16	秋田	57.38	40	群馬	53.38
17	滋賀	57.28	41	宮崎	53.37
18	長崎	56.97	42	富山	53.25
19	熊本	56.70	43	栃木	53.00
20	香川	56.57	44	茨城	52.64
21	石川	56.26	45	広島	50.02
22	大阪	56.21	46	青森	49.34
23	山口	56.16	47	鳥取	47.69
24	宮城	56.08	48	全国	56.26

※赤字は前回選より投票率が下がった都道府県 ※単位は%

第51回衆議院議員総選挙の概要（令和8年1月27日公示：2月8日投開票）

◆ネット選挙運動・SNSの活用

- ・選挙期間中、ホームページやSNSなどを活用した政党や候補者のプロモーションが増加。特に、政党や候補者のショート動画をSNSで配信する動きが加速し、高市首相のショート動画が1.6億回再生されたことで話題となった。
- ・また、非公式とみられる切り抜き動画などが数多く作成され、SNSで拡散された。

◆偽誤情報・誹謗中傷等の増加

- ・1月23日、総務省からX(旧Twitter)により「SNS等のインターネット上で、選挙に関する偽・誤情報や権利侵害情報が広範に流通・拡散するおそれがあります。」と発信。また同日、総務大臣からSNS運営事業者に削除申し立てに基づく迅速な対応を要請した。
- ・候補者等以外の投稿による偽の動画や誤情報がSNS上で拡散。特にAIによる動画生成が増加し、それがSNSで展開される案件が複数確認された。
- ・また、投票結果が操作されているという誤った情報や陰謀論がSNS中心にみられ、中には開票機器に仕込まれた票操作があったなどという陰謀論も流布された。
- ・複数の候補者が、選挙期間中の激しい誹謗中傷や、虚偽情報の動画拡散への注意喚起や法的措置等も検討される事態となった。
- ・街頭演説等で選挙妨害や抗議活動が都市部を中心にみられた。